

# 平成30年度事業報告について

自 平成30年 1月 1日  
至 平成30年12月31日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

## 1. 緑化祭事業

### (1) 第68回全国植樹祭メモリアルイベント「とやま森と木のフェスタ」の開催

全国植樹祭により高まった県民機運を今後の森づくりにつなぐため、全国植樹祭メモリアルイベントとして、林業関係者、森林ボランティアなどを含む幅広い県民の参加を得て、富山県との共催により、式典、表彰、植樹などを内容とする「とやま森と木のフェスタ」を開催しました。

(公社)とやま緑化推進機構では、次世代を担う子供たちに、森林の役割や大切さを伝え、教える全国巡回型の「森の教室」を(公社)国土緑化推進機構と協力して行いました。

開催日	平成30年5月20日(日)
開催場所	射水市黒河地内「県民公園太閤山ランド」
大会参加者数	3,000人
内容	森づくり活動、展示コーナー、特産品販売、各種イベント、苗木配布

### (2) 第69回全国植樹祭への参加

開催日	平成30年6月10日(日)
開催場所	福島県南相馬市原町区雫(しどけ)地内「海岸防災林整備地」
富山県参加者数	23人

### (3) 第42回全国育樹祭への参加

開催日	平成30年11月18日(日)
開催場所	東京都調布市「武蔵野の森総合スポーツプラザ」
富山県参加者数	19人

## 2. 花とみどりの少年団活動推進事業

### (1) 体験学習・リーダー研修の開催

#### ① 第35回体験学習

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい少年少女となることを目的に実施しました。

開催日	平成30年7月30日(月)～31日(火)
開催場所	立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」

参加者数	少年団4団65人（富山農林振興センター管内の少年団）
研修内容	引率者6人、指導者（県フォレストリーダー等）32人 計103人 クラフト体験（木笛・竹笛づくり、森の恵みフリークラフト）、森のふしぎ〇×クイズ、野外炊飯、キャンプファイヤー、テント設営・撤去等

## ② 第42回リーダー研修

開催日	平成30年8月8日（水）
開催場所	富山市西金屋字長尾「富山県呉羽青少年自然の家」
参加者数	少年団15団50人（各振興センター管内の少年団） 引率者22人、指導者（県フォレストリーダー等）17人 計89人
研修内容	講話、森林教室（森林の中で、緑や花についてゲームをしながら学ぶ「森林の体験ゲーム」の指導）

## (2) 地域活動の支援

平成30年5月1日現在の県内の少年団数は、34団、団員数は、4,465名です。

- ・ 各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成しました。
- ・ 専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成しました。（今年度は新川、高岡、砺波農林振興センター管内の少年団）
- ・ 各種イベントなどにおいて、街頭募金活動を行う少年団員を指導しました。

## (3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援などの業務に対し、活動費の一部を助成しました。

## 3. 森づくり・緑化活動支援事業

### (1) 森林・木材等普及啓発事業

#### ① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名称	開催日	開催場所	内容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケほだ木づくり、山菜試食会、クイズラリーなど	337人

#### ② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名称	主催	開催日	開催場所	内容
とやま木と住まいフェア2018	富山県木材組合連合会	10月13日	富山県木材研究所	親子で木工教室、間伐材製品等の展示、木の遊具で遊ぼうなど

#### ③ 森林・緑普及広報

(公社)国土緑化推進機構の広報誌「ぐりーん・もあ」や各種パンフレット類の配布等を通じて森林・緑の効用を普及啓発しました。

### (2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内 容	参加者数
とやま森林づくり ボランティアの会	9月29日 10月27日	富山市本宮大平割 地内	コナラ・スギ林等の枝打ち・下刈り、 コナラ、クリ、クヌギ植栽地の保育	32人

### (3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学校に助成しました。((公社)国土緑化推進機構公募事業)

実施校	事業名・内容	完成式典
射水市立作道小学校	学校環境緑化モデル事業((株)ローソン緑の募金) ビオトープの新設、記念植樹(カシ5本)	10月2日
上市町立上市中央小学校	学校環境緑化モデル事業((株)ローソン緑の募金) 花壇の改修、記念植樹(ギンモクセイ1本)	10月9日
高岡市立中田小学校	学校環境緑化モデル事業((株)ローソン緑の募金) ビオトープの改修、記念植樹(ろう梅ほか17本)	11月9日

## 4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

特に、全日本チンドンコンクール(4月7日)、みどりの日(5月4日)には、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、街頭募金を行いました。

また、緑の募金ポスターなどを県、市町村、企業などに配布するとともに、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

ダイレクトメールによる企業募金については、公益社団法人に移行したことによる法人税の優遇措置についての周知を図りました。

新たに、緑の募金付自動販売機設置協定を(株)コーシンと3月16日に締結しました。

### (1) 緑の募金実績

募金額は13,522千円であり、対前年比98%となりました。

主力は家庭募金で募金額の約73%を占めています。募金区分別の内訳は次のとおりです。

(単位:千円、%)

区分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
H29	9,200	607	1,225	2,762	62	13,856
H30	9,903	372	1,113	2,082	52	13,522
構成比	73	3	8	15	1	100
前年比	108	61	91	75	84	98

### (2) 緑の募金の使途

(単位:千円、%)

使 途	緑 化 祭	花とみどりの少年団活動推進	森づくり・緑化活動支援	緑の募金活動推進	緑の募金緑化推進	緑化普及啓発	国土緑化推進機構交付金	合 計
事業額	1,738	1,287	975	1,861	6,788	565	914	14,128
比率	12	9	7	13	48	4	7	100

## 5. 緑の募金緑化推進事業

### (1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、扱った緑の募金額の6割を上限に緑化推進事業費として配分し、地域における森林整備、緑化、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

### (2) 緑化木配布事業

緑化思想の高揚と緑化の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

① 「第67回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ19鉢を贈呈しました。

(主催者：富山県をよくする会)

② 「みどりの日」記念植樹として、小学校5校、中学校2校、高等学校4校、合計11校に苗木85本と標柱を配布しました。

配布校	樹種	ドウダンツツジ	サツキツツジ	ハナミズキ	ユズ	アジサイ	その他	計(本)
入善町立黒東小学校				4	1		3	8
舟橋村立舟橋小学校			3	1			11	15
富山市立東部小学校						2	10	12
高岡市立成美小学校				6			1	7
氷見市立朝日丘小学校							1	1
富山市立呉羽中学校			7				10	17
南砺市立井波中学校				2				2
富山県立小矢部園芸高等学校				2	1	1	4	8
富山県立となみ野高等学校	10				2		1	13
富山県立魚津工業高等学校							1	1
富山県立高岡商業高等学校							1	1
計		10	10	15	4	3	43	85

③ 「ふるさとの学び舎記念植樹」

将来を担う子供たちが、緑化に対する理解と緑を育む心を育てることができるよう、創立記念、卒業などの節目に学校に植栽する記念樹と標柱を贈呈しました。

実施校	記念植樹の目的等	植樹式
富山県立中央農業高等学校	目的：創立60周年記念 樹種：コウヤマキ	10月16日

### (3) 緑化推進団体活動支援事業

「2018 とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月29日	魚津桃山運動公園(魚津市出字桃山)	植樹活動、シイタケ植菌体験	150人

## 6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

### (1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会(田添等楊委員長他7名)を開催して優秀作品を選定しました。(県教育委員会、北日本新聞社後援)

最優秀作品及び優秀賞と優良賞の中から12点（小学校6点、中学校4点、高等学校2点）を（公社）国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募し、2点が入選しました。

応募点数 589点 応募校数 60校

入賞者 55人（最優秀賞1人、優秀賞9人、優良賞12人、入選15人、佳作18人）

■ 最優秀賞 富山市立岩瀬中学校 3年 中島 梢

■ 優秀賞

滑川市立南部小学校	4年	柳川 紗来	富山市立西部中学校	3年	井上 爽一朗
射水市立東明小学校	6年	金三津 和	高岡市立志貴野中学校	3年	川西 美穂
富山市立三成中学校	1年	松田 香樹	砺波市立庄西中学校	3年	大谷 咲歩
黒部市立桜井中学校	2年	宮寺 一穂	砺波市立出町中学校	3年	荒井 桂樹
砺波市立庄西中学校	2年	清原 愛優			

■ 平成31年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール小学校の部入選  
国土緑化推進機構理事長賞 魚津市立道下小学校 1年 村上 迦蓮

■ 平成31年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール中学校の部入選  
国土緑化推進機構理事長賞 富山市立岩瀬中学校 3年 中島 梢

■ ポスター原画入賞作品の展示

平成29年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品（合計22点）の展示

平成30年2月1日～2月28日 北陸銀行富山駅前支店

## (2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する標語を募集し、審査委員会（羽根由委員他3名）を開催して優秀作品を選定しました。北日本新聞社の共催をいただきました。

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位10点を（公社）国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 458点（応募者数：児童・生徒440人、一般18人）

入賞者 50人（最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞7人、入選20人、佳作20人）

■ 最優秀賞

「さあ萌えよ 夢へと続く 希望の芽」 上市町立白萩西部小学校6年 坂上 芽衣

■ 優秀賞

「ゆれるはな みどりかがやく 青いちきゅう」 朝日町立さみさと小学校1年 大平 兼志朗

「ぼくたちの 緑よとどけ 世界にも」 朝日町立さみさと小学校4年 廣田 脩人

## (3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。

■ 最優秀賞（知事賞） 梅原 繁敬（魚津市）

■ 優秀賞（理事長賞） 扇谷 誠（朝日町）

森田 慶一（立山町）

前田 史朗（高岡市）

高草嶺地区 代表 南田実（南砺市）

#### (4) 森の名手・名人の選定

森に関わる優れた技能、技術を極め、他の模範となる人材を（公社）国土緑化推進機構の「森の名手・名人」に推薦し選定されました。

- 部門： 伝承文化    生業等： 茅葺き    沼口和美（南砺市）
- 部門： 森づくり    生業等： 造林手    阿閉義隆（富山市）

#### (5) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

平成30年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

応募点数    536 点

応募校数    27 校

（公社）とやま緑化推進機構理事長賞    10 点

#### 7.（公社）国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第18条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を（公社）国土緑化推進機構へ交付しました。なお、募金額の3%+50万円を交付することになっています。